



## 平成28年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月24日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社ヤガミ

コード番号 7488 URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 長谷川 和久

TEL 052-951-9251

四半期報告書提出予定日 平成27年11月27日

配当支払開始予定日

平成28年1月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年4月期第2四半期の連結業績(平成27年4月21日～平成27年10月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第2四半期	3,910	△0.5	519	△3.0	526	△2.9	333	0.2
27年4月期第2四半期	3,928	8.2	535	32.3	541	29.7	332	42.3

(注)包括利益 28年4月期第2四半期 352百万円 (△0.4%) 27年4月期第2四半期 354百万円 (44.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第2四半期	62.88	—
27年4月期第2四半期	61.36	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年4月期第2四半期	11,918	8,916	72.2
27年4月期	11,982	8,762	70.7

(参考)自己資本 28年4月期第2四半期 8,606百万円 27年4月期 8,469百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	6.00	—	9.00	15.00
28年4月期	—	6.00	—	—	—
28年4月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年4月期の連結業績予想(平成27年4月21日～平成28年4月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,300	3.1	1,090	1.9	1,100	1.4	630	116.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年4月期2Q	6,801,760 株	27年4月期	6,801,760 株
② 期末自己株式数	28年4月期2Q	1,554,799 株	27年4月期	1,379,799 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年4月期2Q	5,303,382 株	27年4月期2Q	5,421,961 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめアジア新興国等の経済は減速し、輸出が弱含みとなっているものの、設備投資の持ち直しや企業収益の改善が見られるなど、緩やかな回復基調にて推移してまいりました。

このような状況のもと、当社グループでは、エレクトロニクス関連産業における今年前半の需要持ち直しにより産業用機器の売上が増加したものの、学校校舎改修工事における上半期の着工の減少により理科学機器設備の販売が低調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高39億10百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益5億19百万円（同3.0%減）、経常利益5億26百万円（同2.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億33百万円（同0.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

理科学機器設備

学校校舎の耐震化、老朽化改修工事等の活発な需要は続き受注も積み上がっているものの、当期間における着工案件が前年を下回ったことから、特別教室の実習台や収納戸棚類の売上が減少しました。また食品分野や大学・研究機関に対する滅菌器の国内販売が伸びたものの全体をカバーするに至らず、売上高は22億86百万円（前年同期比7.3%減）、セグメント利益は3億18百万円（同8.4%減）となりました。

保健医科機器

買替え需要を中心にAEDの販売が伸長したものの、文教分野における保健一般設備品の売上が低調に推移したことと、自動車学校向け救急資機材の売上が減少したことにより、売上高は8億43百万円（前年同期比5.2%減）、セグメント利益は1億45百万円（同6.0%減）となりました。

産業用機器

液晶パネルなどエレクトロニクス関連産業の今年前半の設備投資が堅調に推移し、保温・加熱用電気ヒーターの売上及びアジア地域における環境試験装置の販売が大きく伸長したことにより、売上高は7億80百万円（前年同期比36.6%増）、セグメント利益は62百万円（同56.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は119億18百万円となり、前連結会計年度末に比べて63百万円減少しました。これは主に、商品及び製品が53百万円減少したこと等によるものであります。負債は30億2百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億17百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億98百万円、賞与引当金が58百万円減少したこと等によるものであります。純資産は前連結会計年度末に比べて1億53百万円増加し89億16百万円となり、自己資本比率は72.2%となりました。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて4億35百万円減少し、30億91百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、2億13百万円（前年同四半期は1億68百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5億25百万円があった一方、仕入債務の減少額1億22百万円、法人税等の支払額1億47百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、4億49百万円（前年同四半期は20百万円の獲得）となりました。これは主に定期預金の新規預入5億円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、1億99百万円（前年同四半期は54百万円の使用）となりました。これは自己株式の取得による支出1億50百万円、配当金の支払額48百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月26日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,738,553	5,302,768
受取手形及び売掛金	2,054,082	2,041,735
電子記録債権	88,385	149,624
有価証券	177,897	199,820
商品及び製品	888,850	834,859
仕掛品	72,087	83,339
原材料及び貯蔵品	280,912	244,426
繰延税金資産	102,580	82,951
その他	69,092	80,039
貸倒引当金	△4,931	△5,149
流動資産合計	9,467,511	9,014,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	387,448	383,410
土地	1,346,573	1,346,573
その他(純額)	43,840	38,711
有形固定資産合計	1,777,863	1,768,694
無形固定資産		
ソフトウェア	21,645	15,102
その他	4,492	4,492
無形固定資産合計	26,138	19,594
投資その他の資産		
投資有価証券	395,860	299,473
長期預金	—	500,000
繰延税金資産	107,518	108,047
保険積立金	162,202	165,633
その他	48,044	45,662
貸倒引当金	△2,713	△2,844
投資その他の資産合計	710,912	1,115,970
固定資産合計	2,514,914	2,904,260
資産合計	11,982,426	11,918,674

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年10月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,044,705	846,066
電子記録債務	418,214	491,616
未払金	96,297	57,061
未払法人税等	158,314	170,758
賞与引当金	199,421	141,297
その他	228,445	163,983
流動負債合計	2,145,397	1,870,782
固定負債		
役員退職慰労引当金	357,444	369,450
退職給付に係る負債	258,903	270,945
繰延税金負債	99,444	96,513
その他	358,795	394,772
固定負債合計	1,074,588	1,131,682
負債合計	3,219,986	3,002,465
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	676,811	676,811
利益剰余金	7,755,710	8,040,408
自己株式	△821,838	△972,163
株主資本合計	8,397,982	8,532,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71,989	74,623
その他の包括利益累計額合計	71,989	74,623
非支配株主持分	292,467	309,230
純資産合計	8,762,439	8,916,208
負債純資産合計	11,982,426	11,918,674

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月21日 至平成26年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月21日 至平成27年10月20日)
売上高	3,928,924	3,910,706
売上原価	2,357,675	2,367,975
売上総利益	1,571,248	1,542,731
販売費及び一般管理費	1,035,397	1,022,858
営業利益	535,851	519,872
営業外収益		
受取利息	2,541	2,212
有価証券利息	662	2,708
受取配当金	2,214	2,356
不動産賃貸料	120	180
その他	1,334	2,265
営業外収益合計	6,871	9,722
営業外費用		
支払利息	171	185
売上割引	506	691
その他	490	2,649
営業外費用合計	1,167	3,527
経常利益	541,555	526,068
特別損失		
固定資産除却損	272	238
特別損失合計	272	238
税金等調整前四半期純利益	541,283	525,829
法人税、住民税及び事業税	162,823	160,651
法人税等調整額	32,761	14,920
法人税等合計	195,584	175,572
四半期純利益	345,699	350,257
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,031	16,762
親会社株主に帰属する四半期純利益	332,668	333,495



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月21日 至平成26年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月21日 至平成27年10月20日)
四半期純利益	345,699	350,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,452	2,634
その他の包括利益合計	8,452	2,634
四半期包括利益	354,151	352,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,120	336,129
非支配株主に係る四半期包括利益	13,031	16,762

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月21日 至平成26年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月21日 至平成27年10月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	541,283	525,829
減価償却費	47,283	33,505
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,530	12,042
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	503	12,006
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,803	△58,123
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	293	349
受取利息及び受取配当金	△5,417	△7,276
支払利息	171	185
有形固定資産除却損	272	238
売上債権の増減額 (△は増加)	296,505	△22,763
たな卸資産の増減額 (△は増加)	36,963	79,225
仕入債務の増減額 (△は減少)	△81,021	△122,506
その他	△199,325	△99,956
小計	654,786	352,756
利息及び配当金の受取額	5,450	7,546
利息の支払額	△318	△34
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△491,917	△147,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	168,000	213,064
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,101,000	△2,701,000
定期預金の払戻による収入	2,101,000	2,201,000
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△462,815	—
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	494,373	80,147
有形固定資産の取得による支出	△7,596	△20,353
無形固定資産の取得による支出	—	△6,904
保険積立金の積立による支出	△3,430	△3,430
その他	△523	927
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,007	△449,614
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△150,325
配当金の支払額	△54,235	△48,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,235	△199,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39	△141
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	133,732	△435,784
現金及び現金同等物の期首残高	2,983,654	3,527,553
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,117,387	3,091,768

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月21日 至 平成26年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学 機器設備	保健医科 機器	産業用 機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,467,334	890,247	571,341	3,928,924	—	3,928,924
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,467,334	890,247	571,341	3,928,924	—	3,928,924
セグメント利益	347,386	154,938	39,888	542,213	△657	541,555

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月21日 至 平成27年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学 機器設備	保健医科 機器	産業用 機器			
売上高						
外部顧客への売上高	2,286,195	843,892	780,619	3,910,706	—	3,910,706
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,286,195	843,892	780,619	3,910,706	—	3,910,706
セグメント利益	318,082	145,579	62,226	525,887	180	526,068

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。